芽
いきもの

しょうがく5ねんせい ・ りか ・ r5-34

メダカのたまごの変化

こたえ（おうちの かたへ） ・ この かみは べつに いんさつ



こたえ

- 1: オ → ウ → イ → エ → ア（小さなあわのようなつぶが見える → 体のもとが見えてくる → 目がはっきりしてくる → 心臓（しんぞう）が動き、血液が流れる → 子メダカがたまごから出てくる）
- 2: ① 受精　② 受精卵（じゅせいらん）
- 3: (1) およそ11日　(2) はらのふくろの養分を使うから

みてあげる ところ

- 受精したたまごは、体のもとができ、目がはっきりし、心臓（しんぞう）が動いて血液が流れるのが見えるようになり、水温25℃くらいでおよそ11日でかえります。かえった子メダカは、しばらくはらのふくろの養分で育ちます。

書体: Klee One（SIL Open Font License）